

な ず き

新年明けましておめでとう
 ございます。本年もよろしく
 お願い致します。

昨年の後半は、100年に
 一度と言われる金融危機に世
 界が見舞われました。この
 影響は今年も続き、不景気の
 年となることが予想されます。
 政治の世界では、今年は昨年
 麻生政権が決断できなかった
 総選挙が行われ、自民党政権
 から民主党を中心とした政権
 に変わる可能性が高いように
 思われます。医療情勢では、
 相変わらず医師不足に起因す
 る様々な不幸な事態が起きて
 いくように思われます。医療
 崩壊の根本原因と考えられて



新年の挨拶 病院新築の元年としたい

病院長 中川 真一

いる低医療費政策については、
 社会保険料の値上げや消費税
 を含めた税金の値上げを国民
 が選択しないと、まだまだ続
 いていくように思われます。
 勿論、医療提供側には、医療
 費の増額はどの部分に必要な
 のかを明確にして提示する責
 任があります。

当院では、昨年4月からD
 PC対象病院となり、医療の
 標準化と経営改善に取り組ん
 できました。経営改善につい
 ては、医療材料費（医薬品と
 医療材料）の削減と効率的な
 医療が進み、収支の改善が図
 られつつあります。今年はク
 リティカルパスの適応率を上

げ、医療の標準化を推進して
 いかなければなりません。
 「医療の質」の改善を目指し、
 昨年より取り組んでいる質指
 標（Quality Indicator）に
 ついても継続して検討し、い
 ずれはホームページなどに公
 表する必要があります。臨床
 研修医獲得への諸活動につい
 ては、この春に臨床研修指定
 病院としての機能評価を受け
 る予定です。また当院ホーム
 ページに新たな企画を載せ、
 学生への働きかけを強化して
 います。様々な試みが実って
 今年のマッチングでは、何と
 か22年度の初期研修医を定員
 一杯確保したいと思っています。
 病院運営においては、看
 護師の確保を図り、7対1入
 院基本料を実現したいと考え
 ています。看護師の増員は
 「医療の質」の改善にもつな

がります。

今年の大きな目標は、表題
 に掲げましたが、病院新築に
 向けての初年度としたいとい
 うことにあります。当院の一
 般病棟の建物は、築後40年を
 経過し療養環境と耐震基準は、
 現在のものと合わなくなつて
 きています。一刻も早く新た
 な病棟に建て替える必要があ
 ります。このためには、収支
 の改善が急務であり、前述し
 た多面的な施策の実現が重要
 です。今年を皮切りに複数年
 剰余を出し、本会や厚生連他
 病院の理解を得つつ、また地
 元の自治体やJAの支持をい
 ただけるよう努力していくこ
 とが重要です。病院の新築は
 何よりも「安曇野ホスピタリ
 ティ」の実現には必須であり、
 当院が目指す「日本を代表す
 る病院」にさらに一歩近づく
 ものです。「肉体と精神の再
 生」をコンセプトに、今年1
 年さらなる努力を地域の皆さ
 まと連携しながら、続けてい
 きたいと考えています。本年
 が皆さまにとって良い年であ
 りますようお願い申しあげま
 す。



「山にたち山に礼して年迎ふ
 （岡田日朗）」暖冬と言われて
 も、新年の山は険しく白く、
 私たちが新年に仰ぎみるに、
 これより美しい対象はないで
 しょう。今年も、この安曇野
 を慈しみ、この地で生活する
 ことに、多くの喜びが見いだ
 せるようにと思います。「初
 春や人語ゆき交ふ山の町（中
 村苑子）」「七草の名札新し雪
 の中（鈴木花菱）」

四季おりおり

あけましておめでとうござ
 います。本年も宜しくおねが
 しいたします。引き続き「き
 ずな」並びに「四季おりおり」
 を宜しくご愛読ください。



J A 長野厚生連安曇総合病院

きずな

第263号

発行所:〒399-8695
 北安曇郡池田町池田3207-1
 TEL(0261)62-3166代
 J A 長野厚生連安曇総合病院
 発行責任者:院長 中川 真一
 編集:きずな編集委員会
<http://www.azumi-ghp.jp/>

新年あけまして
おめでとうございます



事務長
矢野 陽一

2009年が皆さまにとつて実り多き年でありますように心からお祈り申しあげます。

昨年を表現する文字として「変」が当てられました。まさに国の内外を通じて様々な変化が私たちの周りで起きました。燃料の高騰、年金問題、食品偽装、農業混入、首相の交代、金融不況、雇用不安など予測のできない出来事が私達の暮らしに言い知れぬ不安感を抱かせた年であったように思います。

しかし人間は幸いにこの変化に適応できる力をもっています。それは歴史が証明するように私たちの先達は様々な変化に適応してきました。

今度は私達が今に適応しつつ次世代へ繋いで行かねばなりません。今多くの病院は低医療費政策の中で経営難に陥っています。当病院の経営も嵐の只中といっても過言ではあ

りません。電子カルテの導入から一年以上経過し、診療現場に様々な効果が生まれてきました。会計待ち時間の短縮解りやすい説明、そして膨大な診療データをベースにした当院の「医療の質」の検証です。データに裏つけられた指標をもとに更なる質の向上を目指す足掛かりを得ることができました。

またこの病院を利用していただく方々から寄せられる投書からも多くの改善のヒントを寄せられています。まさに時代の変化に応じた「適応」のひとつです。

嵐の中で踏ん張るには確かな基盤が必要です。それは、この病院を支えていた、ただこの地域や患者さんからの「信頼」です。日々の保健・医療・福祉事業を通じ、私達職員各々が役割を果たしながら患者さんやご利用いただく方々のニーズに添えていくことでその信頼・信用を得ることができるとおもいます。

今年「信」の文字が大きく膨らむ年にしたいと思えます。相変わらずご支援ご鞭撻をお願いいたします。

あたたかい病院をめざして



看護部長
薄井 百子

あけましておめでとうございます。まずは、2009年が平和な年になることを願いたいと思います。

医療も、先の見えない国政に左右され、不安をいだく人々が益々ふえるのではないかと危惧しています。しかしながら私たちは常に患者さんの立場で物事をすすめていこうと考えておりますので今後ともご意見等をおよせください。

「近くに病院があってもすぐに診てもらえない。紹介状が必要だと言われた。」等の声を耳にします。その都度説明をさせていただいておりませんが、国の政策である医療の機能分化は一層すすむものと思われます。まず、かかりつけ医↓病院（入院治療）↓かかりつけ医というルールです。それぞれの医療機関が役割を持って、というわけです。

年齢と共にだれにでも病気は現われてくるものです。不安をいだきながら病院に來られた時に「あたたかい病院だな」と感じていただけるよう努力をしたいと思えます。ごくあたり前であるはずの「あいさつ」と「笑顔」が、すべての職員から自然に出るようになることが目標です。また、「看護師さんはいつも忙しいので」と入院患者さんから言われることもしばしばあります。このような現状を早急に改善するために、今、看護師の増員をはかっております。短時間勤務希望の方、子どもさんが一才児でまだと迷っておられる方、院内保育所もありますのでぜひ声をかけてください。再復帰の不安を解消するために支援体制をとっております。

地域の皆様のご協力で私たちも自分たちの持てる看護を精一杯提供したいと思っております。本年もよろしくお願いたします。

新年にあたり



メンタルケアセンター
あずみセンター長
高橋 妙子

新年明けましておめでとうございます。昨年は皆さまに大変お世話になりました。

メンタルケアセンターも開設して2年が経過し、本年で3年目を迎えました。利用していた、たくさんの方も少しずつ増え、いろいろなご意見をいただきながら運営をしております。今後も皆様と共に良いセンターにしていきたいと考えております。

国の施策の中では現在、障がい者の自立に焦点が当たってきております。地域でのその方らしい生活を営んでいくために、寄り添っていきけるケアを今後も心がけていきたいと考えております。

本年もどうぞよろしくお願いたします。

10周年記念の年に



白馬診療所長 下里修一

私が白馬診療所長に就任してから今年で10年になります。着任と同時に訪問看護ステーション「はくば」が開設され、いきなり開所式のテープカットに参加したことを思い出します。また診療所で人工透析を行うことが既に決定されていて、その年の夏から透析棟の工事が始まり、12月には完成して、クリスマスイブの日から透析診療が始まりました。さらに平成15年にはリハビリテーション棟が竣工して現在の診療所の形になっています。それぞれの部門に携わる職員も増えて大所帯(?)になり、「診療所というより小病院のようだね」と言ってくださいました。自画自賛のようですが、この10年間で診療所はずいぶん発展し円熟してきたように感じています。勿論ここまで至ることができた

のも、地域の皆さまや本院の協力・支援のおかげであると深く感謝しており、お礼を申し上げます。

スキー・スノーボード外傷の患者さんが受診されるため診療所にとって冬は忙しい季節です。長野オリンピックが終わったあとの数年はまだ外傷患者さんが多く、私には冬がとて辛く感じられました。が、ここ何年かは外傷患者さんが以前よりは少ないように思えます。スキー・スノーボードのお客さんが減っているようで、地域にとつては残念なことです。ケガをすることなしにウィンタースポーツを楽しむ人が再び増えることよいのですが、(平成16年に私自身が骨折したときも皆さまに大変ご迷惑とご心配をおかけしました。)

不況で暗い話題も多いですが、先の見えない世の中ですが、「診療所的には」いろいろな10周年記念である今年が良い年になることを願っています。

トピックス・アズミ

▼11月21日、経腸栄養の基礎と題して第23回栄養勉強会を開催しました。

▼11月27日、外来棟1階ホールで職員全体集会を実施しました。

お知らせ

きずな投稿コーナーを新設予定です。このコーナーは趣味のこと、日ごろ思っていることなど自由なテーマで書いていただいた文章を掲載する予定です。掲載希望のかたは400字程度でお送りください。投稿されるかたは、住所氏名、電話番号をご明記ください。掲載時には匿名とすることも可能です。お送りいただいた原稿は原則返却いたしません。また必ず掲載されることをお約束することはできませんので、ご了承ください。送付先：きずな編集委員会事務局宛 FAX、メールでも受け付けます。

メール：病院ホームページから
FAX：(026)62-2711

ボランティアコーナー

新年明けましておめでとうございます。昨年中は、ボランティアの皆さまに数々の場面でお世話になりました。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、ボランティア運営委員会では12月22日に院内の他の委員を合同で外来のソファア磨きを行いました。皆さまに新たな気持ちできれいになったソファアをお使いいただけましたら幸いです。

編集後記

あけましておめでとうございます。みなさま、どのようなお正月をお過ごしになりましたか？年が明けて、今年目標なるものをいろいろと考えてみましたが、きっと今年も実現しないままなんだろうなあ…。それでも周りの頑張っている人を見ると、私も頑張ろう！と思います。思うだけじゃダメなだけですね。今年もよろしくおねがいします。

(Y・A)

安曇総合病院理念

私たちは、皆さまに満足いただける親切・安全な保健・医療・福祉サービスの提供につとめます。

私たちは、事業活動を通じJAGグループや地域の関係機関と連携し豊かな地域づくりに参画します。

私たちは、皆さまとともに病気の予防と早期発見につとめ地域の健康増進に貢献します。

私たちは、安定した運営基盤のもとに医療内容の充実と療養環境の改善につとめ、皆さまに信頼される病院づくりをめざします。

基本方針

- ・皆さまが満足できる適切で安全な医療の提供につとめる。
- ・皆さまの権利とプライバシーを尊重する。
- ・皆さまへ十分な説明をし、理解と同意をいただくことを全ての医療活動の前提とする。
- ・近隣医療・福祉施設と連携し、地域医療・福祉の充実につとめる。
- ・地域のニーズに即応できる救急医療体制の整備充実につとめる。
- ・在宅医療支援活動の増進につとめる。
- ・保健予防活動に積極的に取り組み、地域の皆さまの健康増進に貢献する。
- ・病院職員の健康・福祉の増進につとめる。
- ・適切で明確な病院運営方針を策定し、その実現につとめる。
- ・厚生連の諸活動やその他の文化・研究活動に積極的に参加する。

当院は2004年に厚生労働省から臨床研修指定病院の指定を受けています

安曇総合病院臨床研修理念

- 1、医師として基本的な診察能力・態度・技能・知識を身につけ、広い視野で医療ができることを目標とする。
- 2、患者に対し誠意を持ち心の通った診察ができる医師を育成し、医学の進歩と地域医療の発展に貢献する。

《 担 当 医 表 》

平成21年1月

		月	火	水	木	金	土
内 科	内科(一般)初診	久野裕司 多田井敏治	東方壮男 塩月記代	川上裕隆 池川香代子	岡田光代 塩月記代	早野敏英 多田井敏治	池川香代子 多田井敏治
	内科(一般)再診(予約制)	川上裕隆 東方壮男 林田研介	川上裕隆 岡田光代 林田研介 池川香代子	早野敏英 東方壮男		中川真一(9時30分~) 川上裕隆 林田研介	早野敏英 岡田光代
	循環器内科	東方壮男	池田宇一(信大)	東方壮男	矢嶋紀幸(信大)	東方壮男	
	呼吸器内科	花岡正幸(信大)	岡田光代		岡田光代		藤本圭作 (信大:第1のみ)
	神経内科	中川真一 (9時30分~)	浅野昌宏	中川真一 (10時~)	林田研介(10時~) (紹介患者さんのみ)		林田研介
	血液内科		川上裕隆	川上裕隆			
	消化器内科	久野裕司		久野裕司			
	専門外来(信大医師)				一條哲也(肝臓) 上條祐司(腎臓)		信 大 (リウマチ・膠原病)
精 神 科 ・ 心 療 内 科	精神科 心療内科	村田志保 鬼頭 恆 中村伸治 長村哲周 古田 康 衛藤高明	村田志保 鬼頭 恆 中村伸治 長村哲周 古田 康 樋端佑樹	村田志保 鬼頭 恆 中村伸治 長村哲周 古田 康 衛藤高明	村田志保(第2・3・4・5) 鬼頭 恆(第1・3・5) 中村伸治(第1・2・4) 長村哲周 古田 康 樋端佑樹	村田志保 鬼頭 恆 中村伸治 長村哲周 古田 康 衛藤高明	鬼頭 恆 中村伸治 古田 康 樋端佑樹
	認知症外来				浅野昌宏		
小 児 科	午前	信 大 原 敏博	保刈 健 (原 敏博)	原 敏博 (保刈 健)	保刈 健 (原 敏博)	原 敏博 又は 保刈 健	信 大 (原敏博又は保刈健)
	午後	特殊外来(予約)	乳児検診(予約)		慢性疾患(予約)	慢性疾患(予約)	
外 科	一般外科	金谷 洋	佐藤敏行	佐藤敏行	金谷 洋	金谷 洋	佐藤敏行
	呼吸器外科	花岡孝臣(午後)			花岡孝臣		花岡孝臣
	形成外科 (受付15時30分まで)		三島吉登(信大) (13時から診療)				
	乳腺内分泌外科			信 大(乳腺) (完全予約制)		信 大(甲状腺)	
整 形 外 科 (受付10時30分まで)	最上祐二 森岡 進 柴田俊一 王子嘉人 (受付9時30分まで)	谷川浩隆 二木俊匡 柴田俊一 高橋 淳(信大)	最上祐二 森岡 進 柴田俊一 王子嘉人	谷川浩隆 森岡 進 二木俊匡	谷川浩隆 最上祐二 二木俊匡 畑 幸彦(信大)	(輪 番)	
皮 膚 科		河内繁雄	河内繁雄	河内繁雄	河内繁雄(第1・2・3・5) 信 大(第4)	河内繁雄 後藤康文(第2・4・5)	河内繁雄 後藤康文(信大)
				こども外来(午後) 完全予約制			
泌 尿 器 科			石塚 修(信大)				
産 婦 人 科	信 大	曾根原衛雄	信 大		信 大		
眼 科	太田いづみ	今井玲子		太田いづみ・今井玲子 (午後コンタクトレンズ要予約)	太田いづみ (受付10時まで)	今井玲子	
耳 鼻 咽 喉 科		信 大 (14時から診療)			信大(14時から診療) (第2・4土曜の前日のみ)	信 大 (受付11時まで)	
放 射 線 科	信 大			信 大			
麻 酔 科 (受付11時まで)	松本正紀	松本正紀	松本正紀	松本正紀	松本正紀	松本正紀	
リハビリテーション科	緒方洪之	王子嘉人	緒方洪之	中川真一	柴田俊一		
歯 科 口 腔 外 科	中寫哲・酒井洋徳	中寫哲・酒井洋徳 信 大(午後)	中寫哲・酒井洋徳	中寫哲・酒井洋徳	中寫哲・酒井洋徳	中寫哲・酒井洋徳	

☆第2・4・5土曜日(1月10日・24日・31日)と、1月12日(祝日)、年始(1月1日~4日)は休診です。